

第3回 定例会のあらまし

平成14年第3回定例会が、9月9日から10月4日までの26日間の日程で開かれました。この定例会では、補正予算および条例の制定や一部改正ならびに平成13年度決算など市長提出議案52件を審議し、討論(賛成)市民自由クラブ、21世紀クラブ、五月会、千葉市議会公明党、民主新政クラブ、反対)日本共産党千葉市議会議員団)が行われ、採決の結果、一般会計補正予算など7件については、賛成多数により、介護保険事業特別会計補正予算など44件については、全会一致により、原案どおり可決・承認・同意・認定しました。また、人権擁護委員の推薦のうち1件については、賛成少数により、否決しました。さらに、意見書11件を審議したほか、各党派の代表質疑が7名の議員により、一般質問が12名の議員により行われました。なお、13年度決算については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、審査しました。



56人が参加した中学生議会(市議会議場)

可決した主な議案

平成13年度 各会計歳入歳出決算を認定

《予算》

* 一般会計補正予算

国庫補助金の決定に伴い、土地区画整理事業費および蘇我特定地区に建設されるメタン発酵ガス化施設への建設費補助金を追加するとともに、障害者グループホームなどに対する運営費補助金や、国の指定を受けた市立千葉高校の「スーパー・サイエンス・ハイスクール」研究開発費などに、合わせて十一億九千九百万円を追加します。この財源としては、地方交付税二億四千四百万円、県支出金二億四千八百万円、市債六億八千四百万円などとなっています。これにより、一般会計の予算総額は、三千四百五十六億二千九百万円となります。

* 特別会計補正予算(企業会計を含む)

介護保険事業特別会計など3事業会計に、合わせて二十八億三千三百万円を追加します。これにより、企業会計を含めた特別会計の予算総額は、三千四百三十二億一千九百万円となります。

《条例》

* 千葉市男女共同参画ハートモ二一条例の制定
男女共同参画社会の形成に関し、基本理念を定め、市、市民および事業者の役割を明らかにするとともに、施策の基本的事項を定めることにより、男女共同参画社会の形成を総合的かつ計画的に推進するため、条例を制定します。

* 千葉市地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

花見川区のこてはし横戸団地および緑区のおゆみ野駅北地区の地区計画区域のうち地区整備計画が定められた区域を適用範囲とするため、条例の一部を改正します。

《町の区域および名称の変更》

住居表示整備事業の実施に伴い、中央区弁天町を弁天1丁目および2丁目に変更するとともに、区域の一部を新千葉1丁目に変更します。

《土地の取得》

* 看護師養成施設用地として、中央区青葉町の土地を十九億三千九百万円で取得します。

* 鎌取第六小学校(仮称)用地として、緑区おゆみ野南4丁目の土地を二十一億四千九百万円で取得します。

《工事請負契約》

* 大宮学園および轟町中学校の改築工事を総額十八億七千万円で行います。

* 大木戸小学校大規模改修工事を二億七千万円で行います。

* 市営住宅星久喜町第2団地建替事業建築主体工事を二億六千九百万円で行います。

* 花島公園公園センター(仮称)新築工事を十二億八百万円で、同新築電気設備工事を三億五千七百万円で行います。

* 花見川消防署新築工事を五億一千八百万円で行います。

《決算》

平成13年度一般会計の決算額は、歳入三千四百五十三億四千四百万円、歳出三千三百七十五億一千八百万円となり、特別会計および企業会計を合わせた全会計の決算額は、歳入六千五百七十八億八千七百万円、歳出六千五百三十二億一千八百万円となりました。

市民自由クラブ

行政改革について

平成11年度から13年度までの行政改革推進計画の成果および今年2月に策定した新行政改革推進計画の進捗状況について伺った。

健康なまちづくりの基本計画について

国の推進する「健康日本21」の千葉市計画となる「健康なまちづくりの基本計画」の策定が進められているが、その策定状況と今後のスケジュールについて伺った。

代表質疑から



9月18日(市民自由クラブ・21世紀クラブ)、19日(日本共産党千葉市議会議員団・千葉市議会公明党・市民ネットワーク)、20日(民主新政クラブ・五月会)の3日間にわたり、7会派の代表から平成13年度決算議案について質疑が行われました。

市民ネットワーク ケアマネジャーについて

介護保険におけるケアマネジャーはキーパーソンともいえる大切な役割を担っているが、困難ケースなどへの支援体制が不十分であるため、やめる人もいふことである。

学校施設の地域開放について

千葉市学校教育改革会議の中で、開かれた学校として、学校施設の地域開放について検討を重ねられていることだが、その内容について伺った。

21世紀クラブ

男女共同参画行政について

本市の男女共同参画行政の推進については、女性センターの平成13年度の利用率状況および12年度に策定された「ちば男女共同参画計画」について伺った。



女性センター(中央区千葉寺町)

千葉市議会公明党 電子市役所の実現について

電子市役所実現の大きな目的は、市民の利便性の向上であり、特に電子申請は、規制緩和や業務の見直しによる市民サービスの向上と行政運営の効率化、さらに、電子入札は、透明性の向上が期待出来る。

乳幼児医療費助成制度

乳幼児医療費の現物給付については、市民要望の強い内容であり、平成15年4月からの円滑な実施が望まれるが、現物給付方式に向けての準備状況について伺った。



幼児の診察風景

民主新政クラブ 救急医療体制の確立について

市民が安心して生活するために、迅速・適切な救急医療体制づくりが必要であるが、救急患者の搬送先病院を確保するために長時間を要する場合があるなど、不十分さを指摘せざるを得ない。

青葉病院について

開院間近の青葉病院の「救急部」の体制については、診療科目と休日・夜間の開設時間、救急スタッフの人員と施設面を含めた組織体制はどのようになっているのかについて伺った。



建設が進む青葉病院(中央区青葉町)

日本共産党 千葉市議会議員団 公共事業の抑制と今後の予算について

長野県知事選挙の結果は、無駄な公共事業から環境に優しく福祉充実につながる公共事業への切り替えや、住民自治の推進が求められていることを示したものである。

国民健康保険について

長引く不況のもとで、リストラ・事業不振・倒産など市民の生活は、厳しさを増すばかりである。特に、国民健康保険世帯では、保険料が日々の生活を大きく圧迫する事態を招いている。



国民健康保険のしおり

五月会 中央第六地区再整備事業について

中心市街地に賑わいを創出し、中央第六地区再整備事業については、平成13年度に、こども科学館など公共施設の基本計画が策定された。

小学校の英語活動について

将来を担う子どもたちには、国際化に対応した教育を一層充実させることが必要であると考え、小学校段階から英語に触れさせるため、全国に先駆け本市独自に行っている「小学校英語活動推進事業」のねらいと取組状況について伺った。



外国人講師による小学校での英語授業

可決した意見書

- 議員提出議案として11件の意見書を審議し、次の3件を可決しました。可決した意見書は、国会および関係行政機関に送付しました。
奨学金制度等の拡充を求める意見書
地方税源の充実確保に関する意見書
東京電力の原発トラブル隠しの徹底調査とエネルギー政策の見直しを求める意見書

委員会審査・調査から

常任委員会

9月13日に開かれ、市長提出議案25件、陳情7件を審査しました。その結果、全議案を可決したほか、陳情は、採択送付1件、不採択1件、継続審査5件となりました。

また、閉会中の8月22日に都市消防委員会が開かれ、陳情2件を審査したほか、7月19日に総務委員会が、7月24日に保健下水道委員会が、8月23日に経済教育委員会が開かれ、それぞれ所管事務について調査しました。



総務委員会審査風景

総務委員会

一般会計補正予算や千葉市男女共同参画ハローエール条例の制定など議案7件、陳情2件を審査し、男女共同参画ハローエール条例の制定に賛成、男らしさ、女らしさの文言を条例前文に記載することの是非などについて、質疑がありました。

▼政令指定都市にふさわしい男女共同参画条例を求める陳情 不採択

保健下水道委員会

一般会計補正予算や下水道事業会計補正予算など議案7件、陳情2件を審査し、宮崎雨水貯留幹線整備に賛成、施設整備の理由および効果、また、9月7日、8日の局地的豪雨による被害状況と現状の大雨対策、水害多発地域への対策などについて、質疑がありました。

環境建設委員会

一般会計補正予算など議案3件を審査し、一般会計補正予算中、メタン発酵力強化施設建設補助事業に賛成、施設の機種選定理由や食品廃棄物処理の現状と施設建設によるリサイクル率の向上見込みなどについて、質疑がありました。

経済教育委員会

一般会計補正予算や轟町中学校改築工事請負契約など議案4件、陳情1件を審査し、轟町中学校改築工事請負契約に賛成、従来の校舎と比較しての施設内容の特色および屋上緑化に伴う荷重増に対する強度確保の状況などについて、質疑がありました。

都市消防委員会

一般会計補正予算や花島公園公園センター(仮称)新築工事請負契約など議案8件、陳情2件を審査し、公園センターの使用料および駐車料金、公園への交通アクセスなどについて、質疑がありました。

▼蘇我駅周辺における複数の葬祭場建設及び宗教施設建設に反対する陳情 採択送付



花島公園公園センター(仮称)完成予想図(花見川区花島町)

なお、常任委員会における所管事務調査は次のとおりです。

- *千葉市人材育成・活用基本方針の策定等について (7/19総務委員会)
- *住民基本台帳ネットワークシステムについて (総務委員会)
- *健康なまちづくりの基本計画(健康日本21・千葉市計画)(仮称)原案等について (7/24保健下水道委員会)
- *千葉港湾計画の改訂(千葉市域等)について (8/23経済教育委員会)
- *男女混合名簿について (経済教育委員会)
- *蘇我特定地区に係る進捗状況について (都市消防委員会)

大都市税財政制度・地方分権調査特別委員会

9月6日に開かれ、大都市財政の実態に即応する財源の拡充についての要望などを協議しました。また、10月9日にも開かれ、党派別要望運動に係る本市の重点要望事項について協議しました。

少子・高齢化社会対策調査特別委員会

8月6日に開かれ、今期の委員会の進め方などについて協議しました。また、10月9日にも開かれ、高齢化社会における都市環境の整備について協議しました。

決算審査特別委員会

委員長	佐々木 久昭
副委員長	森 茂樹
第一分科会 会長	佐々木 久昭
第一分科会 副会長	田平 康子
第二分科会 会長	森 茂樹
第二分科会 副会長	小倉 常幸

平成13年度一般会計および特別会計決算議案を審査するため、9月20日に、全議員で構成する決算審査特別委員会(2分科会)を設置し、計6日間

にわたり審査しました。

10月3日の決算審査特別委員会では、2分科会の審査概要について報告が行われた後、各委員の意見表明が7名の委員より行われ、採決の結果、各会計決算を原案どおり認定しました。なお、次の8項目の指摘要望事項は、決算審査特別委員会が市長に要望したものです。

指摘要望事項

●財政については、各種財政指標が示すとおり硬直化の傾向が見られることから、公債費の負担増への対策や、さらなる事務事業の見直しなどにより、財政運営の健全化に努めること。

●職員の健康については、職場環境や勤務状況などによって阻害されることのないよう十分配慮しつつ、安全衛生対策に取り組むこと。

●地区ホールの整備については、利用する地域のニーズを十分に把握しながら推進すること。

●また、既設地区ホールについては、交通アクセス面などに対する利便性の向上を図り、利用促進に努めること。

●救急医療については、外科系医療も含めた後方支援の充実を図り、万全の体制を整えること。

●ごみ処理については、生ごみ資源化の推進などにより減量化を図ること。

●また、ごみステーションについては、ごみ出しマナーの悪化およびカラス被害への十分な対策を講じ、環境美化に努めること。

●商店街の活性化および中小企業への支援については、実施した各種支援施策の効果を調査分析し、現状を的確に把握することにより、厳しい経済環境下における実効ある施策を積極的に推進すること。

●特定優良賃貸住宅については、現在の入居実態を踏まえ、家賃補助の拡充や所得制限の緩和を図るなど、より効果的な施策の実施により市民の住宅需要にこたえること。

●少人数学習指導教員配置事業については、きめ細かな指導の推進に向けて、今後、対象学年の拡充を図れるよう取り組むこと。

一般質問

●本市の魅力あるまちづくりについて PFI事業について

●公園から広がる花の都ちについて 平和行政について

●食の安全について

●ごみの有料制について

●子と水の利用計画と整備について

●子どもたちの森の構想について

●環境について

●歴史を伝え、新しい伝統をつくる「千葉市教育」の創造について

●学校完全週5日制にともなう課題について

千葉市議会 ホームページのお知らせ

本市議会のホームページでは、会議日程や会議の結果、市議会のしくみ議員名簿などを掲載しています。

さらに会議録の検索と閲覧もできます。毎定例会の日程や議決結果は、できるだけ速やかに更新し、タイムリーな情報をお届けいたしますので、より多くの市民の方々にアクセスしていただければ幸いです。ホームページアドレスは次のとおりです。

<http://www.city.chiba.jp/gikai/>

なお、「会議録の検索と閲覧」に直接アクセスされる方は、次のアドレスとなります。

<http://www.db-search.com/chiba-c/>



表紙の写実は、8月8日に行われた中学生議会の様子です。

中学生議会は、次代を担う若者に、議会のしくみや市政について理解と関心を深めてもらうこと、昨年に引き続き開催したもので、各校の代表56名が参加しました。当日は、市議会さながらに、議長・副議長の選挙が行われたほか、15名の中学生議員より、日ごろ疑問に感じていることや本市への要望など、市政に関する一般質問が行われました。最後に、「優しいまち千葉市」など5つをまちづくりの目標とする「千葉市中学生議会宣言」が、全会一致で可決されました。

「ちば市議会だより」発行委員会

- 委員長 清野 裕三
- 副委員長 稲垣 昌彦
- 委員 常賀かつ子 小関 寿幸
- 委員 伊藤 晶 米持 克彦

問い合わせ先 議会事務局調査課

〒043-2451 5472



この市議会だよりは100%再生紙を使用しています